

平成 29 年度 事業報告書

主 要 報 告

働き方改革や福島県の復興支援の取組等について相互の連携強化を図ることで、それぞれが目指す福島県内の「人を大切にする企業づくり」と「魅力ある職場づくり」を推進するため、福島労働局と『新生ふくしま「人を大切にする企業づくり」・「魅力ある職場づくり」推進連携協定』を締結することとしました。1月24日に協定書の締結式及び共同宣言を行い、2月15日には協定に基づく「連携強化のための業務検討会」を発足しました。「連携強化のための業務検討会」では、協定に基づき連携して取り組む働き方改革、復興支援及び労働環境改善等に関して具体的に推進するための取組み、情報交換を行います。

平成30年に社労士制度創設50周年を向かえるにあたり、実行委員会を設置し記念式典等を以下のとおり決定し準備をしました。

記念講演 平成30年11月20日（火） 福島テルサ（福島市）
人を育てる～「福島」で生きる子どもたちへのメッセージ～
講師 教育評論家 尾木直樹（尾木ママ）氏

記念式典・レセプション

平成30年11月20日（火） サンパレス福島（福島市）

平成29年度においても全国社会保険労務士会連合会（以下「連合会」という。）の協力を得て、復興支援事業を実施しました。福島県社労士会総合相談所等の無料相談会のほか、読売新聞解説委員の橋本五郎氏を講師に迎え、『県民へのメッセージ』と題して講演会を福島市で開催し、会員を含む一般市民300名弱の多くの方に参加いただきました。

公益社団法人福島相双復興推進機構の避難事業者の事業再開・再生支援事業については、平成29年度も基本契約を継続締結し、5件の事業所の支援を行いました。

また、平成27年度から働きかけをしてきた自治体との災害時における「労働・年金相談に関する災害協定」の締結に関して、いわき市、白河市、南相馬市、伊達市と協定を締結することができました。二本松市、喜多方市でも締結に向けた話が進められており、残りの6市との災害協定の締結に向けて取組んでいきたいと存じます。災害協定に関しては、自治体との災害協定を進めるだけでなく、福島民友新聞と災害が起きた時、災害協定に基づく相談会等の実施に関する周知等を含めた協定を締結しました。

業務研修等会員の資質向上の事業は県会の重点事業でありますので、平成29年度は3回の研修会、新入会員研修を開催し、業務研修の際に不適切な情報発信を含む職業倫理についても講義を行いました。その他、福島県社労士会総合相談所研修2回、労働条件審査研修1回、社労士会個別労働紛争解決センター（以下「ADRセンター福島」という。）研修1回の専門的な研修を開催しました。

「労働条件審査・診断実施に係る業務」については、福島県保健福祉部福祉監査課が行う「社会福祉法人経営労務管理改善支援事業」について、福島県社会福祉協議会を通して過去の労働条

件審査・診断実施法人あて、また、社労士会から県内の社会福祉協議会あてにこの事業において社労士の活用を要請しました。あわせて、会員あてに関与先での活用及び社労士会へ実施の申込があった際の会員の募集を行いました。

政治連盟との連携による福島県の平成30年度予算措置の申入れについては、①高校生支援セミナーの実施、②がん治療者の就労支援、③自治体の指定管理者選定委員会における委員への社労士の登用について行いました。

福島県社労士会総合相談所は、平成29年度も復興支援事業の開催と併せて毎週開催しましたが、複雑かつ高度な、より専門的な相談が寄せられており、社会に対する貢献と制度発展のために寄与する社労士会総合相談所として適正かつ良質な相談対応が求められています。

平成24年から実施の「社労士会・退職セミナー」は、61名の参加を得られ、毎年参加する事業所もあり定着してきました。

また、ADR事案に関して相談員がADRセンター福島の説明を行い、受理には至らなかったものの2件の申立につながりました。ADRセンター福島での研修は、はじめてロールプレイ研修を行い、各々が役割を担ったあっせん方式で和解につなげることを体験でき好評でした。

街角の年金相談センター福島（以下、街角センター福島という。）は、復興支援となる出張相談（福島市「アオウゼ」）を23回開催し、103件の相談がありました。

平成29年度、新たに年金マスターを2名が取得し、総数で28名になりました。

高校生支援セミナーは、10校（うち1校は福島民報社との連携）で実施、944名が受講しました。高校以外でのセミナーの実施について、関係各所に働きかけを行い、福島大学（福島市）長谷川准教授のゼミ、福祉型障害児入所施設原町学園（相馬市）でのセミナーを行いました。

前年度に引き続き福島県立医大付属病院において、がん治療者に係る就労支援事業が実施され相談員を派遣しました。第1回研修会、東大病院中川医師の講義があったように現在、がんは働きながら治療できる病気となってきており、医大だけでなく他のがん拠点病院での就労支援ができるよう要請文を送るとともに、福島県がん診療連携協議会相談支援部会（医大）に参集の病院関係者に就労支援における社労士の役割について説明しました。

平成29年度は、福島労働局からの最低賃金引上げに向けた委託事業「専門家派遣・相談等支援事業」の他に、「非正規雇用労働者待遇改善支援事業」についても受託し、関係機関と連携を図り各事業の周知と利用の促進に努め、専門家（社労士）の派遣、セミナーを行いました。

また、平成29年度も福島県医師会から「医療労務管理支援事業」における相談業務に関して再委託を受け実施しました。看護協会主催の研修会及び医療機関を対象とした研修会で医療労務管理アドバイザーが講師となり事業の説明や過重労働防止に関する講義を行ないました。

成年後見制度については、社労士成年後見センター福島の運営への協力を行い、一般社団法人設立後は、事務所の所在地等に関する合意書を締結し担当理事を配置しました。

その他、電子申請の利用促進のための取り組み、委託事業の実施、各種講師・相談員の派遣等の事業を行いました。

会 務 報 告

I 東日本大震災及び原発事故復興支援事業

避難の状況（福島県災害対策本部より）

県内への避難者数	13,393人（平成29年3月	37,616人）	平成30年3月30日現在
県外への避難者数	33,976人（平成29年3月	39,218人）	平成30年3月15日現在
避難先不明者	13人（平成29年3月	19人）	
合計	47,382人（平成29年3月	76,853人）	

会員の避難者数 4人（いわき支部2人、相馬支部2人）

1. 復興講演会の開催

2月1日（とうほう・みんなの文化センター 小ホール）

基調講演 ～福島県民へのメッセージ～

講師 読売新聞特別編集委員 橋本五郎 氏

参加者 278人（一般243人、会員等35人）事前申込者数：364人

後援 13団体

福島県、福島市、福島市教育委員会、復興庁福島復興局、公益社団法人福島相双復興推進機構、株式会社福島民報社、福島民友新聞社株式会社、株式会社福島リビング新聞社、福島テレビ株式会社、株式会社テレビユー福島、株式会社ラジオ福島、株式会社エフエム福島、福島コミュニティ放送株式会社

広報 新聞広告 12月17日 広告掲載（福島民報、福島民友）

1月13日 広告掲載（リビング新聞）

新聞告知 1月17日 告知依頼（福島民報、福島民友）

1月19日 告知掲載（福島民友）

1月26日 告知掲載（福島民友情報紙「ふくしまゆう」）

1月27日 告知掲載（リビング新聞）

ポスター 140部作成

チラシ 177,890部作成

新聞折込 1月21日 福島市内70,800部

1月28日 福島市内70,800部（定員のため折込中止）

関係行政・団体等配布 12,295部

（福島市、伊達市、二本松市、桑折町、国見町、県北地区商工会、後援先等）

福島市教育委員会 22,890部（小学校、中学校）

会員（1人3部） 1,105部

市政だより等 福島市1月号、国見町1月19日号「お知らせ版」

ホームページ バナー作成

2. 事業再開・再生支援事業への協力

平成29年6月13日 公益社団法人福島相双復興推進機構と基本契約書締結

期間 平成29年6月13日～平成30年6月12日

登録専門家 13人
 阿部正美、宍戸宏行、鈴木健夫、丹治 勸（福島）、山田正男（郡山）
 小沼淳一（会津）、篠木健一、中目敏雄、芳賀孝正、吉田昌樹（いわき）
 草野有道、草野智正、荒明 健（相馬）

支援依頼 5件（双葉町、富岡町2件、二本松市、南相馬市）

3. 無料相談会

無料相談会回数 182回
 総相談件数 157件
 協力会員 69名（延193名）

(1) 社労士会総合相談所の拡大

社労士会総合相談所（事務局） 48回（毎週水曜日） 相談71件
 協力会員 14人（延59人） ※第4水曜日は、2人体制
 飯岡克則、菅野哲子、坂巻量仁、佐川弘行、白岩裕和、杉原正雄
 丹治 勸、丹治正夫、村山敦子、渡邊浩美（福島）、村上彰啓（郡山）
 富田力也、真船 茂（会津）、吉田昌樹（いわき）

いわき市役所 12回（第3火曜日） 相談9件
 協力会員 11人（延12人）
 猪狩幹夫、加藤和志、菊地紀男、小前典子、佐藤紳之丞、塩澤龍造
 中目敏雄、鍋田眞純、細谷克則、松本麻衣子、吉田昌樹（いわき）

【実績】（相談件数及び協力会員数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談所	回数	4	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	3	48
	件数	4	12	10	5	2	8	3	7	6	3	7	4	71
いわき市役所	回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	件数	3	1	0	0	0	1	2	1	0	1	0	0	9
協力会員延数		6	6	6	6	6	6	6	7	6	5	6	5	71

※第4水曜日は2人

(2) 行政機関等との連携（消費者庁「専門家派遣事業」）

相馬市 48回（毎週木曜日） 相談16件
 協力会員 3人（延48人） 荒井芳子、亀井浩之、蓬田信一（相馬）

法テラス二本松 51回（毎週火曜日） 相談40件
 協力会員 24人（延51人）
 飯岡克則、飯田弘子、菅野哲子、菅野泰寛、坂巻量仁、佐川弘行
 甚野信行、杉原正雄、鈴木健夫、立島 孝、丹治 勸、丹治正夫
 村山敦子、諸橋千恵子、渡邊浩美（福島）
 大内由紀、遠藤秀樹、坂上 裕、佐藤知恵子、菅野甚広、竹俣志保
 田部良夫、吉田和行、渡部裕之（郡山）

法テラスふたば 23回（第2・4木曜日） 相談21件
 協力会員 17人（延23人）
 飯高昌男、猪狩幹夫、岡崎良之、加藤和志、菊地紀男、小前典子

小松朋恵、佐藤紳之丞、塩澤龍造、篠木健一、中目敏雄、鍋田眞純
 根本信一、芳賀孝正、細谷克則、牧野祐一、村上 榮(いわき)

【実績】(相談件数及び協力会員数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相馬市	回数	4	3	5	4	5	4	4	4	3	3	4	5	48
	件数	1	0	4	0	0	2	0	1	3	1	1	3	16
法テラス 二本松	回数	4	5	4	4	5	4	5	4	4	4	4	4	51
	件数	0	5	5	3	4	1	1	3	4	7	5	2	40
法テラス ふたば	回数	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	23
	件数	1	0	1	2	2	2	1	2	2	1	2	5	21
協力会員延数		10	10	11	10	12	10	11	9	9	9	10	11	122

4. 災害協定等締結の推進

【災害協定書締結】

平成27年度 郡山市 (平成28年3月16日)

平成28年度 福島県 (平成28年8月18日)、福島市 (平成28年10月27日)、
 会津若松市 (平成29年1月19日)

平成29年度 いわき市 (平成29年5月17日)、白河市 (平成29年10月13日)、
 南相馬市 (平成30年2月21日)、伊達市 (平成30年3月15日)

【災害協定書に基づく活動】

協定書の締結により、平成29年度の災害時のボランティア相談員を募集し、49名と覚書を締結した。

8月27日 平成29年度福島県総合防災訓練 (福島県警察機動センター) 佐川常任理事

2月2日 災害応援協定ネットワーク会議 (県庁) 佐川常任理事

【災害協定・復興支援を含む協定書締結】

福島民友新聞株式会社 (平成29年11月8日)

福島労働局 (平成30年1月24日)

【自治体等への要請】

相馬市 (11月16日)、二本松市・本宮市 (1月18日)、喜多方市 (1月12日)、

田村市 (1月23日)、須賀川市 (1月18日)

福島県社会福祉協議会 (8月3日、3月9日)

福島民報 (11月17日)

II 社労士制度創設50周年に関する事業

1. 実行委員会の設置

6月21日 (第2回理事会) において実行委員会を設置した。

委員長 : 吉田昌樹 (いわき)

副委員長 : 菅野浩司 (福島)

委員 : 佐川弘行、白岩裕和、村山敦子 (福島)、大橋隆一、木村智彦 (郡山)、
 富田力也 (会津)、蓬田信一 (相馬)、武田昌之、真船あい (白河)

7月25日（事務局） 宍戸会長、委員10名

1. 正副委員長の互選について
2. 50周年記念事業について
3. 記念誌について

11月20日（事務局） 宍戸会長、委員11名

1. 講演会について
2. 今後のスケジュールについて
3. 記念誌の編集について

2月15日（福島テルサ） 宍戸会長、委員11名

1. 会場下見
2. 記念誌の編集について
3. 講演会等について
4. 連合会50周年記念事業の対応について

(1) 記念式典等の予定

記念講演 平成30年11月20日（火） 福島テルサ

人を育てる～「福島」で生きる子どもたちへのメッセージ～

講師 教育評論家 尾木直樹（尾木ママ）氏

記念式典・レセプション

平成30年11月20日（火） サンパレス福島

(2) 記念誌編集部会の設置

発行：平成31年6月

リーダー：木村智彦（委員）

副リーダー：富田力也（委員）

メンバー：佐川弘行、武田昌之（委員）、中目敏雄（広報委員長）、
菅野浩司、真船あい（委員・広報委員）、吉田昌樹（委員長）

1月30日（事務局） メンバー8名

1. 編集部会リーダーの互選について
2. 記念誌の編集について

3月6日（事務局） メンバー8名

1. 記念誌の編集について

Ⅲ 資質向上に関する事業

1. 県会主催等の研修

(1) 業務研修

第1回 8月18日（ビッグパレットふくしま）受講者88名

【第1講座】年金研修

～年金の受給資格期間短縮（10年短縮年金）により波及する点、押

さえるべきポイント～

講師：金山圭子（郡山）

【第2講座】社労士のための助成金研修

講師：社会保険労務士法人TMC 特定社会保険労務士 葛西美奈子氏

【第3講座】がんと仕事～医師から見たがんの就労支援～

講師：東京大学医学部附属病院放射線治療部門長 中川恵一氏

第2回 10月12日（ホテル福島グリーンパレス）受講者65名

【第1講座】労働保険事務組合制度について

講師：全国労働保険事務組合連合会福島支部会長 根本久男（いわき）

労働保険事務組合の認可申請について

～労働保険事務組合の現状理解から認可を受けるまで～

講師：福島県社会保険労務士会副会長 吉田昌樹（いわき）

【必須聴講】職業倫理について

福島県社会保険労務士会会長 宍戸宏行

【第2講座】人も企業も活きる賃金・人事制度改革の具体的方法

～社会保険労務士にこそ求められる「DKモデル®」賃金のノウハウ～

講師：株式会社賃金システム研究所代表取締役 赤津雅彦氏

第3回 2月26日（ビッグパレットふくしま）受講者71名

【第1講座】職業安定法改正による労使トラブル防止

講師：第一芙蓉法律事務所 弁護士 木下潮音氏

【必須聴講】職業倫理について

福島県社会保険労務士会会長 宍戸宏行

【第2講座】職場におけるハラスメントについて

講師：太田・石井法律事務所 弁護士 石井妙子氏

(2) 専門研修

連合会ホームページの会員サイト「社会保険労務士研修システム」において、新規開設された以下のeラーニングを月間情報1月号により会員に周知した。

- ・社会保険労務士補佐人研修

(3) 新入会員研修

9月14～15日（あだたらふれあいセンター）受講者10名

「社労士制度の概要、社労士会、政治連盟について」講師：宍戸宏行会長

「社労士の職業倫理（不適切な情報発信の防止を含む）」講師：武田昌之常任理事

「ITを活用した社労士業務」講師：蓬田信一常任理事

「実務研修～会社設立からの社労士業務について～」

講師：大橋隆一副会長、佐川弘行常任理事、瀬尾征秀理事

「グループディスカッション」

「実務研修～労災保険給付申請～」

講師：菅野浩司理事

「税金（所得税・源泉税・消費税）」

講師：瀬尾征秀理事

「顧問先開拓と事務所経営」

講師：中島真由美（福島）

「行政協力と社労士の関わり方」

講師：加藤和志理事

(4) 支部研修への支援

支部研修について事前に全会員に周知し、他支部会員の参加の促進を図った。

研修会回数 12回 総受講者数278名

支部	研 修 会 開 催 日			年間受講者 延人数
	受 講 者 数			
福島支部	6月16日	10月20日	2月1日	95名
	33名	29名	33名	
郡山支部	9月27日	2月10日		61名
	36名	25名		
会津支部	11月22日	2月9日		26名
	11名	15名		
いわき支部	9月1日	12月1日	3月2日	77名
	24名	22名	31名	
相馬支部	11月15日			10名
	10名			
白河支部	9月8日			9名
	9名			

(5) 自主研究会活動の支援

障害年金ワーキンググループ（5月9日理事会承認）

(6) 北海道・東北地域協議会等研修会

9月27日 北部3県労務管理研修会（岩手県公会堂）

9月29日 南部3県労務管理研修会（山形市「ホテルキャッスル」） 受講者3名

11月9日～10日 3号業務研修会（山形市「ホテルキャッスル」） 受講者12名

11月13日 山形県会 個別労働紛争研修会（山形市「山形グランドホテル」）

11月22日 北海道地区労務管理研修会（ホテルさっぽろ芸文館）

2. 倫理研修、品位保持に関する活動

(1) 倫理研修

10月18日 倫理伝達研修（事務局）Web研修 受講：武田委員長、佐川副委員長

11月17日 ビッグパレットふくしま 受講者51名

「社会保険労務士の職業倫理等の解説」講師：業務委員会委員長 武田昌之

「グループディスカッション」

「事例（設例問題）解説」 講師：業務委員会副委員長 佐川弘行

(2) 品位保持に関する活動

新入会員研修会（9月14日）、第2回研修会（10月12日）、第3回研修会（2月26日）において、不適切な情報発信の防止を含む職業倫理について研修を行った。

(3) 倫理研修未受講者の対策の強化

猶予申出の提出がない未受講者に対して、文書を出す前に倫理研修の受講への理解を求める説明を行うこととした。

《業務委員会 会議報告》

7月14日（事務局） 宍戸会長、委員6名

1. 新入会員研修会について
 2. 第2回研修会及び第3回研修会について
 3. 倫理研修について
- 9月14日（あだたらふれあいセンター） 宍戸会長、委員6名
1. 第2回研修会及びについて
 2. 倫理研修について
 3. 第3回研修会について
- 3月16日（福島テルサ） 宍戸会長、委員6名
1. 平成29年度の総括について
 2. 平成30年度の事業計画および予算について
 3. 倫理研修その他について

IV 社労士制度推進に関する事業

1. 経営労務監査事業

(1) 福島県内社会福祉法人事業所への労働条件審査・診断の実施の働きかけ

- 7月4日 福島県社会福祉法人経営労務管理改善支援事業の活用について福島県保健福祉部福祉監査課を訪問し、社労士の活用を要望した。
- 7月26日 福島県ホームページにおいて公開された「福島県社会福祉法人経営労務管理改善支援事業の募集について」を会員に周知した。
- 7月31日、8月3日
福島県社会福祉協議会に「福島県社会福祉法人経営労務管理改善支援事業」の説明及び社会福祉法人への周知、社労士の活用を要望した。
- 8月8日 福島県社会福祉協議会より過去に「労働条件審査・診断事業」を実施した社会福祉法人（中核市を除く39法人）に通知された。
- 8月8日 県内の社会福祉協議会（郡山市、いわき市を除く）57法人に「福島県社会福祉法人経営労務管理改善支援事業」を周知し社労士の活用を依頼した。
- 8月8日 開業会員あてに「福島県社会福祉法人経営労務管理改善支援事業」の希望申込があった場合に受託できる会員を募集した。
(希望会員6名、申込事業所なし)

(2) 県内自治体へ指定管理者及び公共事業実施者への労働条件審査導入及び指定管理者の選定委員会への社労士の登用の働きかけ

【政連との連携】

- 9月11日 平成30年度福島県予算編成における要望聴取会に要望書提出（政連連携）
- ・自由民主党福島県議会議員会
 - ・福島県議会民進党・県民連合議員会
 - ・公明党福島県議会議員団

12月12日 民進党福島県社会保険労務士議員懇談会に要望書提出（政連連携）

12月18日 公明党福島県本部社会保険労務士議員懇話会に要望書提出（政連連携）

政連・本会連名による【要望書】

- ①高等学校における社会保障制度及びワークルール等に関する出前授業について
- ②がん治療者等に係る就労支援について

③自治体の指定管理者選定委員会における委員への社労士の登用について

(3) 労働条件審査・診断ツールの整備
法改正に伴うツールの整備を行った。

(4) 一般事業所への推進

【労働条件審査・診断研修】(県会作成ツールによる会員向け研修)

10月17日、18日(コラッセふくしま) 受講者5名(うち新規受講者3名)

≪経営労務監査推進特別委員会 会議報告≫

8月4日(事務局) 宍戸会長、委員6名

1. 労働条件審査・診断業務の推進について
2. 自治体への働きかけについて
3. 労働条件審査・診断ツール、判定基準等の整備について
4. 会員向け研修の実施について
5. 先進県会等との連携について

3月23日(事務局) 宍戸会長、委員5名

1. 平成29年度の総括について
2. 平成30年度の事業計画および予算について

2. 社労士会労働紛争解決センター福島の運営等に関する事業

法務大臣認証 第49号(平成21年12月1日)

厚生労働大臣指定 第15号(平成22年1月29日)

(1) 解決センターの利用促進及び広報・宣伝

平成28年7月13日から平成30年7月12日 申立費用及び手続費用を無料

福島県弁護士会に運営担当弁護士1名の推薦を依頼

あっせん委員候補者: 6名

鈴木健夫、丹治 勸(福島)、坂上 裕、田部良夫、山田正男、渡邊勝善(郡山)

あっせん担当弁護士: 2名

運営委員会 11月21日(事務局) 宍戸会長、委員5名

1. あっせん委員の候補者の選定について
2. センターの業務の運営について

申立 2件(解決のため取下げ1件、個人同士の紛争のため返却1件)

	相談	申立	受理	和解	手続終了
H22.2.24~H28年度	25件	3件	3件	2件	1件
H29年度	8件	2件	0件	0件	0件

(2) 福島県社労士会総合相談所との連携及び情報交換

社労士会総合相談所における相談で、あっせんとなる事案8件に関して解決センターの説明を行い、そのうちの2件が解決センターに申立された。

(3) あっせん委員(手続実施者)の技術向上、能力向上のための研修

3月29日 コラッセふくしま 受講者12名(あっせん委員2名含む)

「あっせん・調停技法研修」～パワハラによる損害賠償請求～（ロールプレイ）

講師：佐藤初美法律事務所 弁護士 佐藤 初美氏（運営担当弁護士）

（４）法テラス、個別労働紛争解決制度関係機関連絡協議会との連携、協力

7月7日 個別労働紛争解決制度関係機関連絡協議会（福島合同庁舎） 久井センター長

3. 電子申請の利用促進事業

2月26日 電子化推進フェア（ビッグパレットふくしま） 参加者25名、協賛会社2社

「労働関係の電子申請について」 電子化推進特別委員会 小林健作委員

「社労士事務所における電子化による事務管理について」 サイボウズ株式会社

「顧問事業所における勤怠管理について」 株式会社デジジャパン

≪電子化推進特別委員会 会議報告≫

1月11日（事務局） 穴戸会長、委員6名

1. 副委員長の互選について

2. 電子化推進フェアの開催について

2月26日（ビッグパレットふくしま） 委員5名

1. 平成29年度の総括について

2. 平成30年度の事業計画案及び予算案について

4. 介護業及び保育業労務管理改善支援事業

連合会のe-ラーニング「介護事業労務管理研修」の視聴を案内し推進した。

V 広報等の事業

1. 広報等の事業

（１）ホームページ

ホームページ「会員検索」の充実のため、毎月の月間情報で会員の個別情報（専門分野等）の掲載について案内した。

県会ホームページで会報、いわき支部会報、医療労務管理事業、非正規雇用労働者環境改善支援事業等に関して掲載した。

復興支援講演会、社労士法創設50周年記念事業のバナーを作成し広く広報を図った。

ホームページからの復興支援講演会の参加申込は92件あった。

ホームページアクセス数

H30年3月31日：2,245アクセス（H29年3月31日：1,399アクセス）

（２）新聞広告等

暑中見舞い名刺広告 福島民報 7月31日、福島民友 7月30日

年金の日名刺広告 福島民報 11月30日、福島民友 11月30日

新年賀詞名刺広告 福島民報 1月1日、福島民友 1月4日

東日本大震災名刺広告 福島民報・福島民友 3月11日

東日本大震災復興支援事業広告

福島民友 12月17日、1月19日（告知記事）、1月26日

福島民報 12月17日

新聞社訪問（新役員挨拶） 福島民報・福島民友 6月21日

（復興支援告知） 福島民報・福島民友 1月17日

報道発表（福島労働局との協定書締結） 県庁記者クラブ 1月18日

新聞記事掲載（福島民報1月19日、1月25日、福島民友1月25日）

福島労働局との協定書締結記事掲載依頼 労働新聞 1月26日

（3）その他

5月に労働基準監督署・公共職業安定所・年金事務所・商工会議所・商工会等の関係機関に労働保険の年度更新及び社会保険の算定事務に関するポスター・チラシを送付。

10月には、労働基準監督署・公共職業安定所・年金事務所・商工会議所・商工会等の関係機関に社労士制度に関するポスター・チラシを送付。

2. 会報

会報の内容の充実に努めるとともに、関係業者等へ広告の募集を行った。

社会保険労務士制度を広く周知し、理解を求めするため、県内13市長、市議会議員、福島県選出国會議員へ会報を送付した。

・第108号（平成29年9月11日発行）

・第109号（平成30年2月16日発行）

3. 月間情報

発行No.	発送日	発行No.	発送日	発行No.	発送予定日
No.237	4月10日	No.241	8月9日	No.245	12月15日
No.238	5月10日	No.242	9月11日	No.246	1月16日
No.239	6月12日	No.243	10月16日	No.247	2月16日
No.240	7月10日	No.244	11月15日	No.248	3月15日

月間情報のダウンロード者数 103名/329名 31.3%(平成29年3月31日現在102名 32.3%)

《広報委員会 会議報告》

4月3日（事務局） 委員6名

1. 平成28年度の総括について
2. 平成29年度の事業計画案及び予算案について

7月21日（事務局） 委員6名

1. 会報等の発行について
2. 広報について
3. ホームページについて

1月9日（事務局） 宋戸会長、委員5名

1. 会報等の発行について
2. ホームページについて
3. 50周年記念事業について

3月26日（事務局） 宍戸会長、委員6名

1. 平成29年度の総括について
2. 平成30年度の事業計画案及び予算案について

VI 社会貢献に関する事業

1. 福島県社労士会総合相談所の事業

(1) 相談所の開設

平成25年度から引き続き行った東日本大震災復興支援事業の「被災者支援無料相談会」と連携し、福島支部の協力を得て、第4水曜日以外の毎週水曜日にも開所し、きめ細かい相談に努めた。また、必要に応じて社労士会労働紛争解決センター福島との連携を図った。

【相談所】

相談体制：2名

相談員：飯岡克則、菅野哲子、佐川弘行、白岩裕和、杉原正雄、渡邊浩美（福島）、村上彰啓（郡山）、富田力也、真船茂（会津）、吉田昌樹（いわき）

開催日	4/26	5/24	6/28	7/26	8/23	9/27	10/25	11/22	12/27	1/24	2/28	3/28	計
年金	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	4
労働	1	2	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1	8
計	1	3	2	0	0	0	1	1	2	0	1	1	12
28年度計	0	2	1	2	0	3	0		0	3	0	2	13

【被災者支援無料相談会】

相談体制：1名（「東日本大震災復興支援事業」参照）

相談員：菅野哲子、坂巻量仁、杉原正雄、丹治勸、丹治正夫、村山敦子、渡邊浩美（福島）

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	3	2	36
件数	3	9	8	5	2	6	2	6	4	3	6	3	57
28年度件数	4	1	8	3	4	4	3	1	7	4	5	4	48

【相談内容】

	被災者支援	相談所（第4水曜日）	合計
労働相談	22	8	30
就業規則・労働契約	4	1	5
休暇	1		1
労務管理	3	1	4
賃金・未払賃金	1	2	3
退職・解雇	2	1	3
パワハラ・セクハラ	3	2	5
労災	4		4
その他	4	1	5
年金相談	35	4	39
老齢年金	8	1	9
障害年金	10		10

遺族年金	2		2
社会保険	13	3	16
その他	2		2
相談合計	57	12	69

(2) 相談所の広報

市政だより、タウンページ等へ掲載し、総合相談所の継続的な広報を図った。

- ①福島市市政だよりへの広報を依頼し、29年4月～30年3月号に開催案内が掲載された。
- ②タウンページ（N T T）デイリー中通り版に広告を掲載し周知を図った。
- ③福島労働局にチラシを置き来訪者に配布した。（労働局との協定に基づく）

(3) 相談員研修

8月7日 新規相談員研修 南東北総合卸センター協同組合（郡山市） 受講者28名
「相談業務に対する心構えについて」 講師：会長 宍戸宏行
「社労士会労働紛争解決センター福島（ADR）の利用促進について」
講師：社労士会労働紛争解決センター福島センター長 久井貴弘
「相談事例解説」【年金編】【労働・雇用編】

9月22日 第1回研修会 福島テルサ（福島市） 受講者35名
「ハラスメント問題～マタニティ・ハラスメントへの対応～」
講師：旬報法律事務所 弁護士 新村響子氏
「障害認定日の特例について」「精神障害と身体障害の事例」
講師：菅沼恒博（会津）

2月6日 第2回研修会 コラッセふくしま（福島市） 受講者63名
「障害認定基準の改正等」
講師：株式会社服部年金企画 社会保険労務士 宇代謙治氏
「判例・通達から説明する人事制度設計や労使トラブルのグレーゾーンの解決方法」
講師：中山・男澤法律事務所 弁護士 高仲幸雄氏

(4) 退職セミナーの実施

12月5日 コラッセふくしま（福島市） 参加者61名、相談1件

【第1部】退職セミナー

「退職後の医療保険について」 講師：佐藤 明（会津）

「厚生年金（国民年金）の給付と手続き」

講師：街角の年金相談センター福島センター長 渡邊友貴

【第2部】社労士会セミナー

「有期契約労働者の無期転換ルールへの実務対応」

講師：福島労働局雇用環境・均等室室長補佐 津田丈治氏

広報：福島県社会保険協会機関誌「社会保険ふくしま」11・12月号へ記事掲載

11月2日 県北中小企業事業所649社へDM発送

11月20日 福島民報社及び福島民友新聞社への訪問による広報依頼

アンケートの実施

	参考になった	やや参考になった	普通	参考にならなかった	合計
退職セミナー	27	6	2	0	35
社労士会セミナー	26	8	4	0	38

《正副所長会議 会議報告》

7月20日（事務局）正副所長4名

1. 研修会の開催について
2. 退職セミナー及び社労士会セミナーの開催について
3. 広報について
4. 関係機関との連携について

2. 高校生支援セミナーに関する事業

(1) 高校生向けセミナー

【推進活動】

- 9月11日 平成30年度福島県予算編成における要望聴取会に要望書提出（政連連携）
- ・自由民主党福島県議会議員会
 - ・福島県議会民進党・県民連合議員会
 - ・公明党福島県議会議員団

12月12日 民進党福島県社会保険労務士議員懇談会に要望書提出（政連連携）

12月18日 公明党福島県本部社会保険労務士議員懇話会に要望書提出（政連連携）

政連・本会連名による【要望書】

- ①高等学校における社会保障制度及びワークルール等に関する出前授業について
- ②がん治療者等に係る就労支援について
- ③自治体の指定管理者選定委員会における委員への社労士の登用について

【セミナーの実施】

7月10日 福島県教育庁に「高校生支援セミナー」の周知を依頼 宍戸会長、草野理事

8月21日 県内私立高校17校に「高校生支援セミナー」の実施案内を送付

2月27日 福島県教育庁に平成29年度の「高校生支援セミナー」実施の周知を依頼

各学校と講師で事前に打合せて講義を行い、各学校の生徒及び教諭にアンケート調査の協力を依頼した。

年金事務所における年金の学校教育の際の連携を要望し、1校での実施ができた。

セミナーの内容 社会保障制度、仕事への理解と心がけ及び働くときのルール

講師希望会員 10名

実施校数 10校 うち1校は福島民報「18歳選挙権」との連携により開催

総生徒数 944名

講師打合せ 11月8日（事務局） 講師6名

テキスト 「知っておきたい働くときの基礎知識～社会に出る君たちへ～」

福島県会作成のPowerPoint資料

アンケート結果（回答数 教師：19人、生徒831人）

教師 ①セミナー 有効 73.7% 少し有効 21.1%

②今後 継続 100% 継続しない方がよい 0%

生徒 ①セミナー 有効69.1% 少し有効26.1% あまり有効でない1.8%

有効でない0.8% 無回答2.2%

	学校名	学年	人数	実施日	時間(分)	場所	氏名
1	福島中央高校	1～4年	69	12月6日	75分	視聴覚室	坂巻量仁
2	郡山萌世高校	3年	120	12月6日	90分	大講義室	菅野公司
3	須賀川高校	2・3年	74	1月16日	90分	パソコン室	草野昌利
4	湖南高校	3年	29	2月21日	80分	視聴覚室	吉田 守
5	田島高校	3年	54	12月5日	50分	会議室	二瓶優子
6	修明高校鮫川校 ※1	3年	9	11月22日	110分	教室	牧野祐一
7	相馬高校	3年	42	1月15日	90分	教室	荒明 健
8	相馬東高校	3年	155	1月31日	60分	大講義堂	荒明 健
9	磐城農業高校	3年	153	2月14日	90分	体育館	塩澤龍造
10	湯本高校	1学	239	12月8日	60分	第一体育館	真船 茂
			944				

※1は、福島民報社とのタイアップ 「18歳選挙権」の講義あり

実施校担当教諭及び実施クラス担任教諭からの意見・感想

- ・ 社会保険制度を中心とした内容を具体的にお話し頂き、生徒にとって有意義な時間になったと感じております。特に卒業を控えた4年生などは、より強い関心をもってセミナーに参加していたようで、キャリア教育の一環として有効な行事になったと思います。欲を言えば、アルバイトに従事している生徒が多いことなど、本校の実態をふまえた話題があれば、一層、生徒の興味も喚起されたのではとも思いますが、時間の制約などを考えれば、やむを得ないこととも思っております。多くの生徒にとって実りあるセミナーになったと感じております。
- ・ 80分あまりの時間で、非常に多くのことを学ぶことができました。資料も読みやすく、充実した内容で、生徒たちが社会に出てからもずっと持っていてほしいと思いました。
- ・ 難しい年金制度の概要について理解することができました。
- ・ 就職・進学が一段落したこの時期に、これから社会に出ていく生徒たちの指針になったと感じました。
- ・ これから社会に出ていく生徒にとってはとても役に立つお話がきけたと思います。
- ・ 基本の仕組みについて、わかりやすくお話しいただきました。
- ・ 社会人としての基本的なマナーや保険制度について、分かりやすく説明していただきました。これから社会人になる生徒も多く、とてもためになったと思われま。
- ・ 生徒が将来働くために必要な内容だと思います。今後も生徒達に聞かせる機会があればお願いしたいと考えています。
- ・ 事前打ち合わせでの要望を反映していただき、本校向けのレジュメ、そして生徒の実態に合わせたお話を、体験談に基づき語って下さりまして、生徒たちも集中して受講していました。
- ・ 難しい内容にもかかわらず、生徒達は思いのほか、ちゃんと聞いていて安心しました。社会では実際に行われていることで、給料をいただく際には徴収されているものなので、その内容を知れてよかったです。講師の先生の就職されていた頃の話をお話いただけたので、分かりやすく、生徒達も共感できて良かったです。
- ・ 大変有意義な時間でした。働くということ、社会保障制度についてわかりやすくお話しいただきました。学校で指導が行き届いていなかった保険についても詳しくご説明いただいたり、実際に自分が働く会社の求人票をもとに各項目を解説していただき、生徒のみならず、教員も大変勉強になりました。〇×クイズなど、活動も取り入れていただき、生徒の反応も良かったと思います。次年度以降も是非お願いしたいと考えております。
- ・ 社会人1年生にとって、能力の高さよりも、当たり前なのがきちんとできることの重要性を教えていただきました。また、能力を発揮するためには、勇気が必要であることも学びました。ブラック企業という言葉が報道で耳にするようになりましたが、そのような疑いがある場合にどこ

に相談すべきかというだけでなく、会社で叱られることの意味を考える、つまり会社はその人の成長のために叱り、育てるという視点をもつこと、また、仕事が辛く思えても、まずは3年はしっかり働いてみる、ということも教えていただきました。年金制度について、免除の制度についても教えていただきました。20歳になって送付されてきた年金振込票の意味が分からず、未納のままにしてしまう学生もいるということなので、私も気にかけていたところでした。大学に行く生徒たちにも必要な内容なので、できれば3年生全員が受講できるような日程を考えたいと思います。

- 話に入る前に、話の聞き方やメモのとり方について話があり、各自メモがとりやすい雰囲気になっていたと思いました。給料の全額が手元に残るのではないことや、未納・免除の違いなどポイントを押さえた説明で、生徒たちも頭に残っているようでした。大人でも難しい内容を高校生に理解させることはなかなか難しく、それゆえ、ポイントを伝えていただき、わかりやすかったと思います。また、ABCについてや最終的な責任は全て自分にある、など、生徒たちの記憶に残ったようでした。
- 打ち合わせを通して、本校の生徒の実態に合わせて時間を60分に変更し、「仕事への理解と働くときのルール」のみにテーマを絞って実施していただいた。作成していただいたレジュメとテキストを使いわかりやすい説明であったと思う。話を聞くだけであったので、一部の生徒が集中できていない場面も見られたので、パワーポイントなどの視聴覚教材などがあったり、生徒に質問したりするような機会があるともっと効果的なのではと感じた。
- 今後、就職に向けて、大事な内容であったため、生徒のタメになったと感じました。本校の生徒は難しい内容だと理解できない子（苦手な子）もいるため、映像やホワイトボードを活用するなど、工夫があると、更に理解が深まると思いました。
- パワーポイントやポスターなどの視覚的な教材があるとなお良いのかな、と感じました。また、実際にあったことなど具体例をいくつかあげていただけると生徒もよりイメージしやすかったかと思います。
- 有意義なセミナーでした。実際の事例やトラブルなどあれば、生徒の集中力持続になるかと思います。
- 資料としていただいた冊子がとてもわかり易く、生徒たちの興味をひいていました。寒い体育館で講演をしていただいたが、熱心に話をしてくださり、ありがたかったです。正規雇用と非正規雇用について詳しく説明をして欲しいとお願いしてありましたが、こちらの希望通りにまとめていただきました。仕事とは何なのか、から、労災に至るまで授業では学べない内容について考えさせる良い機会を与えていただきました。

(2) 大学でのセミナー等

11月1日 福大長谷川ゼミでのセミナー（福大）

「労働時間の実務について他」

講師：阿部正美（福島）、渡部裕之（郡山）、宍戸会長

(3) 発達支援セミナー

11月13日 福島県児童家庭課にセミナーの実施について依頼した。 宍戸会長、草野理事

11月24日 福島県教育庁特別支援教育課に依頼した。 宍戸会長、草野理事

3月12日 発達支援セミナー（福祉型障害児入所施設原町学園）

「障害年金について」 講師：金山圭子（郡山）

《総務委員会 会議報告》

4月24日（事務局） 委員6名

1. 平成28年度の総括について
2. 総務委員会事業計画案及び予算案について
3. 平成29年度予算案について

10月13日（事務局） 宍戸会長、委員 6名

1. 財務担当について
2. 高校生支援セミナーの実施について
3. 事務局職員について

3. 成年後見制度の推進に関する事業

任意団体として発足した「社労士成年後見センター福島」への加入及び新規成年後見人養成研修に関する会員への案内について協力した。

《成年後見制度特別委員会 会議報告》

5月2日（事務局） 委員 7名

1. 平成28年度の取組み
2. 平成29年度の取組み（案）と予算

8月4日（事務局） 委員 5名

1. 副委員長の互選について
2. 役所訪問について
3. 研修会について
4. 総会について

10月3日（事務局） 委員 6名

1. 法人化に向けて
2. 養成研修

1月26日（ホテル福島グリーンパレス） 委員 6名

1. 「社労士成年後見センター福島」の法人化に伴っての今後の県会の関わり方について

4. がん治療者等に係る就労支援事業

（1）推進活動

【医大関係】

- 7月3日 医大に相談会回数の増加、他の拠点病院（8ヶ所）での相談会の実施について要望した。 宍戸会長、村山理事
- 7月14日 福島県がん診療連携協議会委員長あて要望書を提出した。
- 8月19日 がん診療連携協議会（コラッセふくしま）において、医大の担当者より社労士会からの要望書について配布・説明
- 11月13日 がん診療連携拠点病院あて「がん治療者等に係る就労相談支援の実施について（お願い）」を送付した。
- 2月3日 福島県がん診療連携協議会相談支援部会（医大）において「がん就労支援相談事業」について説明した。 宍戸会長、村山理事

【福島県等】

- 9月11日 平成30年度福島県予算編成における要望聴取会に要望書提出（政連連携）
- ・自由民主党福島県議会議員会
 - ・福島県議会民進党・県民連合議員会
 - ・公明党福島県議会議員団
- 12月12日 民進党福島県社会保険労務士議員懇談会に要望書提出（政連連携）

12月18日 公明党福島県本部社会保険労務士議員懇話会に要望書提出（政連連携）

政連・本会連名による【要望書】

- ①高等学校における社会保障制度及びワークルール等に関する出前授業について
- ②がん治療者等に係る就労支援について
- ③自治体の指定管理者選定委員会における委員への社労士の登用について

(2) 福島県立医科大学附属病院におけるがん患者に係る就労相談支援事業

相談会：月1回 第4木曜日

相談員：杉原正雄、丹治勸、渡邊浩美（福島）

開催日	4/27	5/25	6/22	7/27	8/24	9/28	10/26	11/30	12/28	1/25	2/22	3/22	計
相談	3		1	1				2		1	3	1	12
28年度相談	3	2	1	2	3	2	3	1	3	3	2	3	28

【打合せ会】（事務局） 4月27日、6月22日、7月27日、11月30日、1月25日、2月22日

VII 委託事業並びに行政への協力事業

1. 専門家派遣・相談等支援事業（福島県最低賃金総合相談支援センター）＜福島労働局委託事業＞

(1) 実施体制等

4月3日 委託契約書締結（期間：平成29年4月3日～平成30年3月31日）

コーディネーター 3名 田部良夫（郡山）、篠木健一（いわき）、丹治正夫（福島）

派遣型専門家 22名

佐川弘行、甚野信行、丹治 勸、諸橋千恵子、國嶋雅志、坂巻量仁、高井敏夫（福島）、木村智彦、草野昌利、坂上 裕、鈴木比呂志、山田正男、淀川照男（郡山）、浅川三喜子、小沼淳一、鈴木荘太郎、瀬田友裕、真船 茂、二瓶優子（会津）、大和田宏、根本信一（いわき）、蛭田邦栄（白河）

業推進委員会 4月25日（コラッセふくしま）、10月19日（事務局）

研修会 4月25日（コラッセふくしま）

(2) 福島県最低賃金総合相談支援センターの設置及び専門家派遣

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
センター	日数	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	21	244
	相談	15	16	25	12	14	10	16	17	13	24	13	7	182
出張相談等	日数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	相談	0	0	0	3	0	8	3	1	1	0	11	0	27
合計相談件数		15	16	25	15	14	18	19	18	14	24	24	7	209
専門家派遣件数		5	17	19	14	9	8	11	12	8	14	9	11	137
セミナー開催		0	0	0	2	2	3	4	2	3	1	2	0	19

福島労働局との連携で労働基準監督署において出張相談を行った。

年度更新 相談2件

郡山労働基準監督署 7月3日

福島労働基準監督署 7月6日・7日・10日
 調査 相談8件
 会津労働基準監督署 2月6日・7日14日

【出張相談等の開催】

土曜日・日曜日・国民の祝日に関する法律の休日の開所・・・9日
 開所時間の延長・・・0日
 センター以外での出張相談・・・15日

【センター相談】 209件（来所5件、電話39件、電子メール0件、その他165件）

【専門家派遣】 137件

【セミナーの開催】 19回（総参加者218名 相談17件）

	開催日	開催場所	参加者数	相談件数
1	7月21日	会津アピオスペース（会津若松市）	6名	1件
2	7月27日	白河人材育成センター（白河市）	7名	0件
3	8月17日	いわき市産業創造館（いわき市）	3名	0件
4	8月25日	総合福祉センターはまなす館（相馬市）	2名	0件
5	9月19日	郡山市労働福祉会館（郡山市）	23名	3件
6	9月25日	コラッセふくしま（福島市）	18名	5件
7	9月25日	四季彩一力（郡山市）	41名	0件
8	10月11日	いわき市社会福祉センター（いわき市・富岡町）	8名	2件
9	10月17日	塙町商工会館（塙町）	8名	1件
10	10月23日	会津美里町商工会（会津美里町）	7名	0件
11	10月30日	石川町商工会（石川町）	15名	0件
12	11月24日	会津坂下町商工会館（会津坂下町）	10名	0件
13	11月29日	南会津町商工会（南会津町）	7名	1件
14	12月8日	保原町産業振興会館（伊達市）	15名	0件
15	12月11日	にしあいつ交流物産館（西会津町）	5名	1件
16	12月12日	きたかた商工会塩川地区センター（喜多方市）	5名	0件
17	1月26日	ビックアイ（郡山市）	17名	0件
18	2月9日	本宮市商工会館（本宮市）	13名	1件
19	2月27日	矢吹町商工会交流センター（矢吹町）	8名	2件

(3) 広報

- ① 県会ホームページにバナーを作成
- ② センターチラシ（約37,700部配布）
- ③ 商工会広域連携協議会セミナーチラシ（9,700部配布）
- ④ セミナーチラシ（約20,700部配布）
- ⑤ 関係機関との協力連携

経済産業省による中小企業支援ネットワーク強化事業に登録し、情報交換等へ参加した。

また、相談3件を福島県よろず支援拠点に紹介した。

以下の関係機関延べ319ヶ所を訪問し、周知に努めた。

商工会議所、商工会、労働基準協会、労働基準監督署、ハローワーク、法人会、
 経営者協会、金融公庫、業種団体、市町村、信用金庫

- ⑥助成金チェックシートの作成、配布
- ⑦セミナー等への講師派遣
 - 11月14日 日本政策金融公庫 創業支援セミナー（福島商工会議所）
 - 12月5日 日本政策金融公庫 中小企業経営セミナー（福島商工会議所）
 - 2月5日 福島商工会議所 雇用・教育委員会の定例部会（福島商工会議所）
- ⑧ダイレクトメールによる事業所への周知（延べ408通送付）

2. 非正規雇用労働者待遇改善支援事業＜福島労働局委託事業＞

（1）実施体制等

- 4月14日 委託契約書締結（期間：平成29年4月14日～平成30年3月31日）
- 常駐型コンサルタント 3名 坂巻量仁、國嶋雅志（福島）、木村智彦（郡山）
- 派遣型コンサルタント 13名
 - 菅野公司、佐川弘行、丹治 勸、諸橋千恵子（福島）、草野昌利、坂上 裕、山田正男（郡山）、浅川尚恵、榎田哲士、瀬田友裕、二瓶優子、真船 茂（会津）、蛭田邦栄（白河）
- 業推進委員会 6月13日、9月26日（事務局）
- 研修会 労働局・本庁合同会議 4月18日（TV会議・労働局）
 コンサルタント研修 6月22日（事務局）

（2）福島県非正規雇用労働者待遇改善支援センターの設置及び専門家派遣

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
センター	日数	11	20	21	20	22	20	21	20	20	19	19	21	234
	相談	0	0	0	0	4	1	7	17	8	20	13	10	80
派遣	日数	0	0	0	3	5	1	11	17	3	27	14	4	85
	相談	0	0	0	5	5	1	9	17	3	27	14	4	85

福島労働局との連携で労働基準監督署において出張相談を行った。

年度更新 相談2件

郡山労働基準監督署 7月3日

福島労働基準監督署 7月6日・7日・10日

調査 相談8件

会津労働基準監督署 2月6日・7日14日

【センター相談】 80件（来所9件、電話53件、電子メール12件、その他6件）

【派遣】 85件

事業所訪問 77件（訪問：1回44件、2回30件、3回3件）

セミナー 8件（福島労働局主催6件、センター主催2件）

【セミナーの開催】 2回（総参加者63名 相談7件）

福島市 10月25日（アオウゼ）

参加者21名、相談2件

郡山市 11月22日（郡山市総合福祉センター）参加者42名、相談5件

（3）広報

- ①県会ホームページにバナーを作成（6月15日公開）
- ②センターポスター・チラシ作成（約37,700部配布）

③関係機関との協力連携（延べ216ヶ所を訪問）

商工会議所、商工会、労働基準協会、労働基準監督署、ハローワーク、法人会、
同友会、経営者協会、中央会、法テラス、市町村、信用金庫

④ダイレクトメールによる事業所への周知（627通送付）

⑤会員（322名）への周知

⑥セミナー等での周知（7回、総参加者約910名）

福島労働局主催セミナー

7月10日（新舞子ハイツ）

7月18日（ビッグパレットふくしま）

7月25日（アピオスペース）

8月3日（ホテル福島グリーンパレス）

白河地区経営者協会「労務・総務担当者会議」

9月28日（東京第一ホテル新白河）

福島県社会保険労務士会いわき支部主催事業主向けセミナー

11月1日（いわき産業創造館）

福島商工会議所「経営指導員研修会」

11月16日（東京第一ホテル新白河）

⑦セミナーポスター・チラシ作成（約13,500部配布）

⑧機関紙への掲載（福島県労働基準協会11月号）

⑨新聞紙等への掲載依頼

11月6日、8日に福島民報・福島民友・福島リビング・ウィークリーを訪問

3. 医療労務管理支援事業＜福島県医師会再委託事業＞

(1) 実施体制等

4月1日 委託契約書締結（期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日）

医療労務管理アドバイザー

阿部正美、菅野哲子、佐川弘行（福島）、山田正男（郡山）、真船 茂（会津）

福島県医療勤務環境改善支援センター運営協議会

7月14日、3月13日（医師会）

(2) 医療労務管理相談コーナーの設置等 ※原則として月・水・金曜日稼働

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	12	12	12	12	9	12	12	12	12	11	11	12	139
相談	1	0	5	0	1	1	5	2	2	3	3	3	26

相談 26件（訪問2件、電話24件）

【講師派遣】

福島県看護協会主催「看護職のワーク・ライフ・バランス推進地区別研修会」

10月27日（白河市産業プラザ人材育成センター）参加者22名

11月14日（アオウゼ）参加者34名

11月16日（いわき市労働福祉会館）参加者27名

【研修会参加】

11月30日・12月1日 看護職の賃金モデル導入支援者研修（福島県看護協会）

4. 年金事務所等における年金相談窓口等の運營業務<日本年金機構委託事業>

(1) 運営

東北福島（一般年金相談） 竹野健一、管野泰寛
 郡山（一般年金相談） 金山圭子、大内由紀、鈴木千佳子
 郡山（総合相談） 淀川照男、草野昌利（～10月）
 平（一般年金相談） 猪狩幹夫、鈴木郁子、加藤和志、根本信一（7月～）
 会津若松（一般年金相談） 菅沼恒博（4月）、鈴木昇七郎、伊藤良憲
 瀬田友裕（5月～）
 白河（一般年金相談） 塚原千賀子
 相馬（総合相談） 荒井芳子（～10月）
 面談 12月23日

【相談実績】 延1,363日 相談9,153件（一般相談1ブースあたり8.9件）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東北	日数	18	18	20	25	23	22	21	20	19	19	19	21	245
	件数	183	197	233	254	255	302	249	248	221	213	230	258	2,843
福島	日数	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	21	244
	件数	201	172	200	170	205	176	167	144	140	162	175	178	2,090
郡山 (一般)	日数	14	12	16	14	16	15	15	/	/	/	/	/	102
	件数	0	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	0
郡山 (総合)	日数	12	12	13	18	21	17	17	17	16	15	15	16	189
	件数	101	96	112	168	197	147	153	139	132	135	135	156	1,671
会津 若松	日数	20	20	22	21	23	21	21	19	20	20	20	22	249
	件数	209	202	218	210	212	208	181	183	180	166	185	215	2,369
白河	日数	16	16	18	16	17	16	17	15	16	15	15	18	195
	件数	121	132	146	131	145	146	143	127	148	129	137	166	1,671
相馬	日数	8	9	8	8	9	7	8	/	/	/	/	/	57
	件数	0	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	0
合計	日数	108	107	119	122	131	118	120	91	91	88	88	98	1,281
	件数	815	799	909	933	1,014	979	893	841	821	805	862	973	10,644
1ブース件数		9.5	9.3	9.6	9.3	9.6	10.2	9.2	9.2	9.0	9.1	9.8	9.9	9.5
28年度件数		9.5	9.2	9.0	8.3	8.7	9.1	8.6	8.5	9.0	9.0	9.1	8.7	8.9

(2) 年金事務所における職員研修への参加 延46名受講

	受講者延数	東北福島	郡山	会津若松	平	白河
5月	12名		2	8		2
6月	10名	1	4	1	3	1
7月	6名	2	4			
8月	2名	2				
9月	4名		3	1		
10月	5名	1	4			

11月	1名	1				
12月	2名	1	1			
3月	3名		3			

【OJT研修】

平年年金事務所 平成29年3～6月 根本信一（いわき） 14回
 会津若松年金事務所 平成29年3～4月 瀬田友裕（会津） 18回

（3）日本年金機構地域部及び年金事務所との連絡会議等

4月27日、5月25日、6月27日、7月28日（事務局）、8月22日、9月20日、10月26日
 11月22日、12月21日、1月22日、2月28日、3月27日

5. 年金自動受取り営業サポート業務<ゆうちょ銀行・郵便局>

【ゆうちょ銀行】

10月22日 相談会（ゆうちょ銀行いわき店） 相談員 秋本浩志（いわき）
 11月12日 セミナー（福島県青少年会館） 講師 丹治 勸（福島）
 11月26日 相談会（ゆうちょ銀行いわき店） 相談員 菊地紀男（いわき）
 12月17日 相談会（ゆうちょ銀行いわき店） 相談員 鍋田真純（いわき）

VIII 組織の強化について

1. 職業倫理に反する行為等の対応

苦情受理 8件

①契約・手続の不履行・遅延等

対象会員に事情を確認し、申出者に連絡した。

②契約・手続の不履行・遅延等、品位・倫理の欠如、情報漏洩

全会員あてに注意喚起の文書を発出した。

③ホームページの不適切な情報発信（5件）

対象会員にホームページ上の文言の訂正を求めた。

④社労士法違反、その他の法令違反

申出者及び対象会員（2回）の聞き取りを行い、対象会員に対し「注意勧告」を行うとともに申出者に報告した。

【苦情処理委員会】

9月15日（あだたらふれあいセンター） 宍戸会長、委員5名

1. 会員への苦情の対応について

2. 会運営の活性化

会の運営について、情報の共有化を図るため受信文書及び会の活動について、速やかに理事に連絡及び報告を行なった。

10月16日に連合会配信の事務局職員Web研修（事務局）を職員2名が受講した。また、

事業執行途中での点検も含め、11月7日に業務及び会計の中間監査を行った。

被災者支援事業や委託事業、関係機関・団体等からの講師等の依頼など、社労士の活用を要請するとともに、会員、支部に県会活動への協力と理解を求めた。

また、引き続き、各支部総会に出席し、県会が行う事業活動の説明をし、より一層の理解と協力を求めた。

4月14日	福島支部総会（福島テルサ）	金子会長
4月21日	郡山支部総会（ホテルハマツ）	久井副会長
4月21日	会津支部総会（ホテルニューパレス）	渡部副会長
4月21日	いわき支部総会（グランパークホテルパネックスいわき）	金子会長
4月27日	相馬支部総会（五月）	金子会長
3月23日	白河支部総会（双葉寿司）	宍戸会長

3. 会員、支部の協力による予算の効率的執行

会員と支部の協力を得ながら、効率的な運営に努めた。

「会費納入に関する要綱」に基づき会費の督促を行い、会費未納の解消に努めた。下期会費については、第2回の督促をすることなく全員納入された。

5月27日	第1回上期会費未納督促
7月29日	第2回上期会費未納督促
11月29日	第1回下期会費未納督促

4. 会員間の親睦、交流の促進

【支部活動への協力】

福島支部	11月4日「県北士業協議会市民無料相談会」（エスパル福島）	相談5件	相談員6名
郡山支部	11月12日「五士業合同無料相談会」（イトーヨーカドー郡山店）	相談3件	
会津支部	無料相談会（会津稽古堂）	相談合計3件	相談員延10名
	5月23日、7月24日、9月26日、11月27日、1月23日、		
いわき支部	12月2日「五士業身近な困りごと合同相談会」（ラトブ）	相談6件	相談員7名
白河支部	11月12日、12月10日		
	「年金労働問題無料相談会」（白河市立図書館）	相談合計6件	相談員12名

Ⅷ 関係機関、団体との連携について

1. 全国社会保険労務士会連合会、北海道・東北地域協議会等との連携、協力

【連合会会議等】

6月5日	第202回理事会（パレスホテル東京）	金子会長
6月29日	第203回理事会（経団連会館）	金子会長
6月30日	通常総会（パレスホテル東京）	佐川常任理事・大橋副会長
6月30日	第204回理事会（パレスホテル東京）	宍戸会長
9月12日	第205回理事会（パレスホテル東京）	宍戸会長
1月22日	第206回理事会・新春賀詞交歓会（パレスホテル東京）	宍戸会長
3月12日	第207回理事会（パレスホテル東京）	宍戸会長

2月12日 大西建造氏旭日中綬章受賞記念祝賀会（シェラトン都ホテル大阪） 宍戸会長
【北海道・東北地域協議会会議等】

6月15日 北海道・東北地域協議会会長会（ホテル青森） 宍戸会長
6月15日 北海道・東北地域協議会秋季定例会（ホテル青森） 正副会長4名
10月23日 北海道・東北地域協議会会長会（ホテル函館ロイヤル） 宍戸会長
10月23日 北海道・東北地域協議会秋季定例会（ホテル函館ロイヤル）
宍戸会長、吉田・大橋副会長、蓬田常任理事
2月21日 臨時会長会議（ホテルモンテ仙台） 宍戸会長

2. 社会保険労務士試験、特別研修、紛争解決手続代理業務試験への協力

第49回社会保険労務士試験（8月27日）及び登録の問合せ等に応じた。

11月10日の第49回社会保険労務士試験合格発表、3月16日の第13回紛争解決手続代理業務試験合格発表は、事務局に合格者の受験番号を掲示した。

連合会が行う社会保険労務士の登録及び変更申請、付記申請、社会保険労務士法人に関する届出等の手続きの案内を行った。

3. 関係行政機関、団体との連絡、調整

(1) 福島労働局

【協定締結】

働き方改革や福島県の復興支援の取組等について相互の連携強化を図ることで、それぞれが目指す福島県内の「人を大切にする企業づくり」と「魅力ある職場づくり」を推進するため、福島労働局と『新生ふくしま「人を大切にする企業づくり」・「魅力ある職場づくり」推進連携協定』を締結した。

協定に基づく共同宣言では、①「働き方改革」に関して、労働局等からの協力要請に迅速に対応し情報発信すること、②労働局から社労士会への情報提供し、社労士会及び社労士会会員から県内企業へ「働き方改革」に関する働きかけを行うこと、③「働き方改革」及び「復興支援」の相互連携について取り組むことを発信した。

また、2月15日に協定に基づく「連携強化のための業務検討会」を設置し、復興支援相談会での相談に活用するため6種類の資料の提供を受けた。

10月20日 福島労働局長と面談（福島労働局） 宍戸会長
1月18日 福島労働局との協定に関する報道発表（県庁記者クラブ）
1月24日 福島労働局との協定締結式及び共同宣言（福島地方合同庁舎） 宍戸会長他7名
2月15日 福島労働局との協定に基づく連携強化のための業務検討会（福島テルサ）
宍戸会長他理事11名

【その他】

10月12日 福島労働局監督課が無期転換の打合せ（事務局） 宍戸会長
11月8日 福島労働局との意見交換会（福島合同庁舎） 宍戸会長、各支部長等5名
3月6日 福島労働局と雇用保険の電子申請に関する連絡会議（福島合同庁舎）
宍戸会長、各支部長6名
3月14日 福島労働局から医療労務管理支援事業の説明（事務局） 宍戸会長
3月28日 福島労働局長退任挨拶（事務局） 宍戸会長

(2) 関係行政機関

- 6月22日 関係行政・機関への挨拶回り 宍戸会長、富田・大橋副会長
6月28日 福島県労働委員会と講師依頼の打合せ（事務局） 宍戸会長
7月18日 福島県地域年金事業運営調整会議（コラッセふくしま） 宍戸会長
11月13日 福島県雇用労政課と委託事業の打合せ（県庁）
宍戸会長、富田・大橋副会長、蓬田常任理事、草野理事
1月9日 福島県雇用労政課と協議（事務局） 宍戸会長
1月17日 新年あいさつ回り 正副会長
1月17日 福島県雇用労政課と協議（事務局） 正副会長
1月23日 福島県雇用労政課と協議（事務局） 宍戸会長
1月24日 健保協会年金事務所窓口終了に関する説明（事務局） 宍戸会長
1月25日 福島県地域年金事業運営調整会議（コラッセふくしま） 大橋副会長

(3) 関係団体

- 11月28日 中小企業における意見交換のため福島県中小企業団体中央会を訪問（中央会）
宍戸会長、富田・大橋副会長
1月17日 東京商工会議所 健康経営アドバイザーに関する説明（事務局）
宍戸会長、吉田副会長
3月9日 福島県社会福祉協議会から事例集作成の要請（事務局） 宍戸会長、白岩委員長
3月12日 福島県医師会から医療労務管理支援事業の要請（事務局） 宍戸会長
3月26日 福島県医師会から医療労務管理支援事業の打合せ（事務局） 宍戸会長

4. 関係士業、団体との情報交換、協力

【東北福島年金事務所】

福島県地域年金事業運営調整会議委員

金子昌明会長（任期：平成28年4月1日～平成29年6月2日）

宍戸宏行会長（任期：平成29年6月3日～平成30年3月31日）

【福島行政評価事務所】

行政相談員 任期：平成29年4月～平成31年3月

福島市 諸橋千恵子（福島）

富岡町 塩澤龍造（いわき）

【福島県労働委員会】

8月22日・2月27日 委員研修会（福島県労働委員会）講師：久井貴弘（郡山）

【福島県】

労働審議会委員

大原百合（郡山） 任期：平成28年6月9日～平成30年6月8日

福島県建設業審議会委員（建設産業室）

渡部弘志（会津） 任期：平成28年1月～平成平成29年12月

新生ふくしま雇用創造協議会委員

宍戸宏行会長

平成29年度ワーク・ライフ・バランスアドバイザー

立島 孝（福島）、浅川三喜子（会津）、蓬田信一（相馬）

【郡山市】

高齢者等就職支援団体認定事務に関する有識者懇談会委員

(平成28年12月6日推薦) 任期2年

坂上 裕 (郡山)

中小企業及び小規模企業振興会議委員

久井貴弘 (郡山)

産業観光部所管施設指定管理者選定委員会委員

大橋隆一 (郡山)

【関係士業等】

福島県司法書士会

5月20日総会

渡部副会長

1月26日新年会

村山理事

福島県土地家屋調査士会

5月25日総会

草野常任理事

福島県行政書士会

5月26日総会

久井副会長

1月13日賀詞交歓会

宍戸会長

全国労働保険事務組合連合会福島支部

5月23日総会

金子会長

東北税理士会福島県支部連合会

7月19日総会

宍戸会長

第32回関係「士」業懇談会

10月16日

宍戸会長、吉田・大橋副会長、武田常任理事

【福島県社会福祉協議会】

福島県福祉人材センター運営委員会委員

白岩裕和 (福島) 任期：平成29年4月～平成31年3月 2年間

【福島労働局】

紛争調整委員会あっせん委員 1名

【福島地方裁判所、簡易裁判所への委員への推薦等】

司法委員 5名

民事調停委員 8名

家事調停委員 8名

【中退共、小規模企業共済】

中退共取り扱い 新規申込7件

小規模企業共済取り扱い 新規申込23件

X 街角の年金相談センター福島の運営

1. 運営

(1) 体制

職員

センター長、受付・相談部門長、職員2名

辞令交付(4月4日)、職員との面談(12月8日)

受付事務職員面接及び面談(3月16日、3月27日)

業務委託社労士(社労士相談員) 7名

竹野健一、管野泰寛、飯岡克則、島貫千佳、村山敦子(福島)

淀川照男(郡山)、瀬田友裕(会津)

相談員との面談(12月23日)

(2) 実績

【相談センター開所日】 244日(月平均20.3日)

【相談件数】 3ブース 8,048件(月平均670.7件、1ブース1日あたり11.0件)

平成27年度 5,491件（月平均457.6件、1ブース1日あたり7.4件）

【出張相談】

23回（相談員2名）103件

アオウゼ（福島市）10：00～16：00 第3火曜日

4月24日、5月17・30日、6月6・20日、7月13・18日、8月8・26日、

9月8・26日、10月17・31日、11月8・28日、12月12・21日

1月11・23日、2月14・27日、3月8・28日

【相談実績】 出張相談を含む

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	21	244
相談件数	551	560	682	653	644	800	632	677	669	662	761	757	8,048
出張相談回数	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	23
出張相談件数	5	8	17	5	10	5	2	6	8	3	19	15	103
1ブース件数	9.2	9.3	10.3	10.9	9.8	13.3	10.0	11.3	11.1	11.6	13.4	12.0	11.0
28年度件数	7.4	7.2	7.6	6.7	6.5	6.9	7	6.8	8.0	9.5	8.5	8.4	7.4

(3) 会議等

【連合会会議等】

5月20、21日 センター長・受付相談部門長会議（ステーションコンファレンス東京）

9月19日 運営部長会議（ステーションコンファレンス東京）

11月25日 センター長・受付相談部門長会議（仙台駅前のぞみビル）

2月8日 運営部長会議（フクラシア八重洲）

【運営部委員会等】

4月18日 委員会（事務局） 委員6名

4月18日 連絡調整会議（センター） 委員2名、センター長、受付・相談部門長

7月4日 委員会（事務局） 委員7名

10月12日 委員会（事務局） 委員6名

11月30日 委員会（事務局） 委員6名

1月30日 事務局会議（センター） 委員4名、センター職員4名

3月29日 委員会（コラッセふくしま） 委員6名

【東北福島年金事務所との連絡会議】 東北福島年金事務所

4月27日、5月25日、6月27日、7月28日（事務局）、8月22日、9月20日、10月26日

11月22日、12月21日、1月22日、2月28日、3月27日

2. 研修

(1) 年金相談員養成

①年金相談実務者研修

第24クール 9月11日～15日（連合会） 受講者1名

第25クール 10月23日～27日（連合会） 受講者1名

第27クール 12月18日～22日（連合会） 受講者1名

②相談実習（街角センター）

2月～3月 3名 岡崎紀雄（福島）、二瓶優子、遠藤利博（会津）

③WM操作スキルアップ研修

- 第29クール 11月22日（連合会） 受講者1名
第30クール 12月13日（連合会） 受講者1名
④年金マスター取得（総取得者数28名） 2名 伊藤良憲（会津）、加藤和志（いわき）

（2）職員並びに業務委託社労士の研修

街角センター 4月20日、5月25日、6月22日、7月20日、8月24日、9月21日、
10月19日、11月22日、12月21日、1月11日、2月15日、3月15日
連合会運営本部 業務委託社労士研修 1月21日（TKPガーデンシティ仙台）

3. 周知・広報

①リビング新聞広告 18回掲載

ディスプレイ広告：12回（平成29年4月～平成30年3月 月1回）

記事広告：6回（6月3日、8月1日、10月7日、12月2日、3月3日、3月24日）

②出張相談のチラシを作成し、アオウゼ、東北福島年金事務所、街角センターに設置

会 議 報 告

1. 総会

開催年月日 及び場所	開催日現 在会員数	出席会員数			議 事	
		本 人	委任状	計	事 項	可否の別
第40回定時総会 平成29年 6月2日 ロイヤルホ テル丸屋 (南相馬市)	人 3 2 1	人 6 7	人 1 5 2	人 2 1 9	1. 平成28年度事業報告書承認に関する件 2. 平成28年度収支決算報告書承認に関する件 3. 監査報告書承認に関する件 4. 平成29年度事業計画(案)に関する件 5. 平成29年度収支予算(案)に関する件 6. 会則一部改正(案)に関する件 7. 役員改選に関する件 8. 連合会総会代議員選出に関する件	可 可 可 可 可 可

2. 理事会

	開催年月日	出席理事等	開催場所	審 議 事 項
第4回	平成29年 5月9日	理事17名 監事2名	事務局 (福島市)	1. 平成28年度事業報告及び決算について 2. 監査報告について 3. 平成29年度事業計画案・予算案について 4. 平成28年度会則一部改正及び平成29年度会則一部改正案について 5. 平成29年度定時総会について 6. 非正規雇用労働者待遇改善支援事業の委員会について 7. 職員服務給与細則第32条の改正について
第1回	6月2日	理事19名 監事2名	ロイヤルホ テル丸屋 (南相馬市)	1. 副会長及び常任理事の互選等について 2. 理事の委員会等構成について 3. 総務省「電子政府推進委員」の推薦について
第2回	6月21日	19名	コラッセ ふくしま (福島市)	1. 今年度の事業の執行について 2. 顧問について 3. 職員の給与等について
第3回	7月3日	19名	書面	1. 福島県労働委員会研修会への講師の推薦について 2. 復興講演会の講演について 3. 福島県社会福祉協議会福祉人材センター運営委員会委員の推薦について
第4回	8月4日	18名	書面	1. 経営労務管理改善支援事業の推進について
第5回	10月3日	19名	事務局	1. 外国人技能実習制度について 2. 各種協定の締結について 3. 年金機構及び年金事務所に対する意見要望について 4. 福島労働局との打合せについて 5. 福島大学のゼミにおけるセミナーについて 6. 市との災害協定の進捗状況と対応について 7. 事務局に関して 8. 成年後見センターについて 9. 学校支援について 10. 苦情処理設置窓口における会員への苦情について 11. SRセンターについて 12. 連合会が取り組む「労務診断ドッグ」について
緊急	10月17日	理事16名 監事1名 顧問2名	事務局	1. 苦情処理設置窓口における会員への苦情について 2. 事務局について

緊急	11月27日	理事15名 監事1名	事務局	1. 苦情処理設置窓口における会員への苦情について 2. 福島県雇用労政課からの「ふくしま産業復興雇用支援助成金」に関する委託事業について 3. 福島労働局との連携について
第6回	平成29年 1月9日	19名	書面	1. バックボードの作成について
第7回	1月26日	19名	ホテル福島 グリーンパレス (福島市)	1. 福島県雇用労政課からの「ふくしま産業復興雇用支援助成金」に関する事業について 2. 福島県震災遺児等家庭相談支援事業の繰越金の扱いについて 3. 市との災害協定について 4. 復興支援講演会の役割分担について 5. 倫理研修未受講者の対応について 6. 事務局車両について 7. 来年度の事業計画の骨子（案）について 8. 成年後見センターについて 9. S R経営労務センターについて 10. 中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業について
第8回	2月5日	19名	書面	1. 日本郵便株式会社との社会保険労務士派遣契約の継続について
第9回	3月7日	19名	書面	1. 福島市長の表敬訪問について
第10回	3月15日	19名	書面	1. 平成30年度医療労務管理支援事業について

3. 常任理事会

	開催年月日	出席理事等	開催場所	審 議 事 項
第1回	平成29年 4月27日	正副会長 常任理事 7名	事務局 (福島市)	1. 平成29年度事業計画案・予算案について 2. 会則の一部改正案について 3. 平成29年度定時総会について 4. 非正規雇用労働者待遇改善支援事業の委員会について
第1回	10月3日	7名	事務局	1. 外国人技能実習制度について 2. 各種協定の締結について 3. 年金機構及び年金事務所に対する意見要望について 4. 福島労働局との打合せについて 5. 福島大学のゼミにおけるセミナーについて 6. 市との災害協定の進捗状況と対応について 7. 事務局に関して 8. 成年後見センターについて 9. 学校支援について 10. 苦情処理設置窓口における会員への苦情について 11. S Rセンターについて 12. 連合会が取り組む「労務診断ドッグ」について
第2回	11月27日	5名	事務局	1. 苦情処理設置窓口における会員への苦情について 2. 福島県雇用労政課からの委託事業について 3. 福島労働局との協定について 4. 理事会の進め方について
第3回	平成29年 1月26日	7名	ホテル福島 グリーンパレス (福島市)	1. 福島県雇用労政課からの「ふくしま産業復興雇用支援助成金」に関する事業について 2. 理事会に付議する事項について

4. その他の会議

【正副会長会議】

1月17日（事務局） 委員7名

1. 福島県雇用労政課からの「ふくしま産業復興雇用支援助成金」に関する委託事業の件について
2. バックボードの件について
3. 常任理事会及び理事会のすり合わせについて

【選挙管理委員会及び役員選考準備委員会】

4月18日（事務局） 委員7名

1. 委員長、副委員長の互選について
2. 会長選挙及び役員選考に関する準備等について

5月15日（事務局） 委員7名

1. 会長選挙受付
2. 会長選挙等の準備
3. 理事・監事候補者の資格審査及び選考について

【労保事務組合SR経営労務センター設立検討会議】

11月13日（事務局） メンバー6名

1. 事務組合SR経営労務センターの設立について
2. 今後について